

きずな

みんなで創ろう！あたたかさを感じられる住みよいまちづくり



私のまちの支え合い
事例紹介【第3回】

シニアクラブ けやき台雅会

けやき台雅会は、町会において高齢世帯が増えてきたことから高齢者の仲間づくりを通じた生きがいと健康づくりを目的として平成13年10月に発足。現在はけやき台雅会(シニアクラブ)として活動しています。



▲ 人と人のつながりが生まれ楽しく安心できる暮らしが続けられます



・定期的な活動

蕎麦打ち会、サロン、グランドゴルフ、健康麻雀

・恒例行事として、ラジオ体操、教養講座旅行などを行い、仲間づくりと健康増進をすすめています。

雅会の活動



▲ 助け合いボランティアがシニアの生活を支えます

南守谷児童センターでのしめ縄づくりや「餅つき大会」のつき手、そして高野小学校での「コマ回し」など昔の遊びを伝承し地域を支援します。

地域を支援する活動



▲ 子どもたちに日本の古くからの風習を伝承します

・助け合いボランティア活動

仲間の多彩な技能を活かし、庭木の手入れや刃物研ぎなど、会員ができることで助け合うボランティア活動を行っています。

<基本情報>

- ・発足 平成13年10月
- ・会員数 60名(男37・女23)
- ・会長 村田 昌

私たちのクラブは、活動の幅を広げ、それぞれ自分ができることでお互いに助け合う場となっています。

「おはよう！こんにちは！」飛び交う元気なグランド

夏の県大会へGO!



松ヶ丘エース スポーツ少年団ソフトボールチーム

「松ヶ丘ソフトボール」は、松ヶ丘地域の小学生で編成されたチーム。男子22人、女子4人、計26人の選手たちが毎週土・日の午前9時、松ヶ丘小学校の校庭で練習を始まる。暑い夏も、寒い冬も、この時間になると元気のいい声が校庭に響きわたる。

植村敦史さん(49歳)は13年間にわたって、このチームの指導に当たってきた。子供たちから何でも相談される、チームの「お父さん」的な存在だ。

チームの特徴はチームワークの良さはもちろん、礼儀が正しいこと。選手たちの「仲の良さ」もひととき光る。練習や試合などで集まった時に「おはよう」「こんにちは」といった元気なあいさつが飛び交う。チームメイトを呼ぶ時、「～くん、～さん」ではなく、学校の下上にこだわらず、名前と呼ぶ。「あいさつを交わすこと・名前をきちんと呼ぶことは、チームワーク形成にもつながっていくのです」と植村さんは話す。

6月開催(予定)の全日本小学生ソフトボール大会茨城県予選会。今、このチームは上位を目指してがんばっている。



毎週土曜日、松ヶ丘小グランドで練習する
「松ヶ丘エーススポーツソフトボールチーム」

第3位の栄冠に輝く あきらめず頑張った選手たち



けやき台中学校女子ハンドボール部

昨年12月22日から26日にかけて徳島県で開催されたJOCジュニアオリンピック大会において、けやき台中学校女子ハンドボール部員を主力とする茨城県選抜が全国3位の栄冠に輝きました。予選リーグを勝ち上がり、決勝トーナメントの相手は春の大会で苦杯をなめた大阪選抜。見事雪辱を果たして迎えた準決勝では東京選別を相手に善戦するも惜しくも涙をのみましたが、堂々のベスト4入りです。

選抜チームの主将を務めたけやき台中3年生の倉持愛泉さんは「中学校生活最後の大会で目標としていた3位を達成できて嬉しく思います」と笑顔で大会を振り返ります。

またハンドボール部顧問の大山佳子先生は愛弟子たちの奮闘に「最後まであきらめずに頑張った選手たちを誇りに思います。後輩たちもぜひこの姿を目に焼き付けてほしい」と温かい言葉を送っていました。

今後の益々のご活躍を期待するとともに応援しています。選手の皆さん、本当にお疲れ様でした！



念願かなえて満面の笑顔



相手ディフェンスを
かわしてシュート

陸上競技県大会200M競走で23.70秒の好タイムを記録

当面の目標は「22秒台」



山本廉(やまもと・れん)君 けやき台中学校3年生

けやき台中学校正門沿いを飾る横断幕。『女子ハンドボール部優勝』、『山本廉(やまもと・れん)全国中学生選手権大会出場』のふたつの文字がここを通る人たちの目を引き付ける。

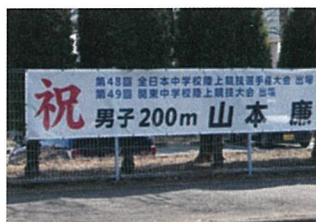
山本君が出場した「陸上競技全国中学生選手権」の茨城県大会は、昨年8月にひたちなか市で開催された。山本君は大会で「男子200m走」で23.70秒を記録した。これまでは100m走中心の練習だったが、この大会前から200m走を中心に取り組んでいる。

「距離が短い100mよりも200m走が僕には合っているようで、200mを中心に取り組んでいます。1～2年生の時は100m走だったけれど、勝てなかったので200m走に切り替えました」と打ち明けてくれた。

学校には「陸上部」の部活動がないので、練習は学校外のクラブチームに所属、父と二人で毎週火・木の放課後、葛飾や江戸川区の競技場で練習を重ねてきた。筋肉強化、スピード練習のほか、250、300mを走る。筋肉強化、脚の動かし方など課題はたくさんある。

「目標は？」と聞くと、「高校1年生までに22秒台を出したい」ときっぱり。

この春、陸上競技の評価が高い、土浦日大高校への進学が決まり、目標に向かって羽ばたこうとしている。



けやき台中学校正門沿いの横断幕



決意を語る山本廉くん

8月29日：桜並木にベンチ（5台）看板設置
*当初2台、追加3台は9月13日設置



8月29日：雑草・倒木の除去



9月7日：国交省・市役所と現場確認ミーティング



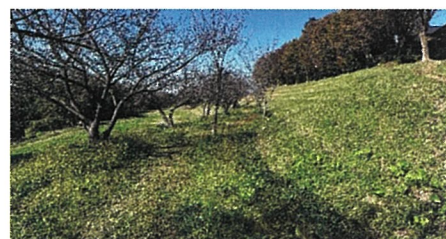
9月11日：駐車場設置、碎石の投入⇒駐車場設置



9月13日：彼岸花・咲き始める



11月4日：広場入り口に'葉ボタン'植樹



11月28日：桜・苗木30本植樹



令和4年2月7日から、根切地区のケヤキ40本の伐採・剪定

地域連携事業として地元の課題だったケヤキ並木40本の伐採・剪定を行いました。協議会協力会員の常陸建設工業(株)さんの協力を得て、地元自治会の皆さんにも交通整理・切り枝処理等のお手伝いをいただき、約1週間で終了しました。



浅間神社下で続く小正月の伝統行事

どんど焼き、今年一年無病息災

令和4年1月16日(日)、利根川河川敷で「あわんどり(どんど焼き)」が開催されました。

どんど焼きは毎年1月に無病息災を祈って正月の松飾り・しめ縄などを家々から持ち寄り、積み上げて燃やす行事です。こうした伝統行事が続くことは、地域の絆を守る、地域の宝でもあります。



地域環境保全のためご尽力いただいた故:会田光男さんを偲び奥様と遺影で参加していただきました。



迫力ある和太鼓の音色が利根川河川敷に響く

「高齢者の移動支援アンケート調査実施」

アンケート調査ご協力の御礼

1月25日～2月25日の期間に実施しました高齢者支援のアンケート調査につきましては、たくさんの方々のご協力をいただき、誠にありがとうございました。

現在、集計作業を行なっておりますが、詳しい結果につきましては、後日ご報告申し上げます。

〈アンケート配布数〉 3787件

〈アンケート回答数〉 988件(令和4年2月18日現在)

アンケート調査にご協力いただきありがとうございました。



互助輸送プロジェクトチーム

高野地区まちづくり協議会の取り組み経緯

「高齢者の移動支援」の具体的なイメージ作りの第一歩

高野地区まちづくり協議会における「高齢者の移動支援」の要望等の取り組みは平成31年4月、PTを発足させ、同協議会は少子高齢化社会はますます進むとし、高齢者の移動手段の確保は欠かせない課題として検討を継続するとして、本アンケート調査を実施したもの。アンケート調査では、高齢者の移動手段として描く具体的なイメージとして、①地区内循環型②集合場所・目的地往復 ③自宅・目的地往復 ④助け合いタイプー など4点を示し、具体的なイメージが考えられるよう、アンケートを実施しました。

第17回高野こいのぼりまつり

色とりどりのこいのぼりが泳ぐ

今年もコロナ感染拡大の為、昨年同様イベントは中止となりますがこいのぼりの掲揚のみを実施します。

1日も早くコロナが終息してみんなで集まって、笑顔いっぱい、遊べる日がきますように・・・天までとどけ！

こいのぼり掲揚期間は4月9日(土)～5月6日(金)

こいのぼりが空高く泳ぐ姿、お出掛けの際はご覧ください。

- 主催 高野まちづくりの会 ■後援 守谷市
- 協賛 高野地区内の町内会、高野地区まちづくり協議会
- 協力 南守谷児童センター、松ヶ丘小学校おやじの会



編集後記

2002年2月22日、茨城県で22番目の市として誕生した守谷市。2005年「つくばエクスプレス」が開通し、1時間余を要した都心への通勤時間が約半分に短縮。私が守谷町に移住した1977年、1万人余の町が7万人を超えるような市へと発展し、「住みよさランキング」では最上位にランクされたことも記憶に留めています。市政20周年を迎え、これらは守谷市民による努力の賜物であることを率直に評価し合いたいと思います。

私たちを取り巻く環境は今、約2年半にわたるコロナ禍に悩まされ続け、茨城県では3月6日が期限だった蔓延防止等重点措置がさらに21日までの再延長が決定しました。いつ起こるか分からない自然災害、ロシアによるウクライナ侵攻など、私たちを取り巻く環境は、日に日に厳しさを増しています。今、大切なことは、起こっていることにその都度対応するのではなく、危機意識を研ぎ、敏感に対応することの大切が痛感させられます。(S)